

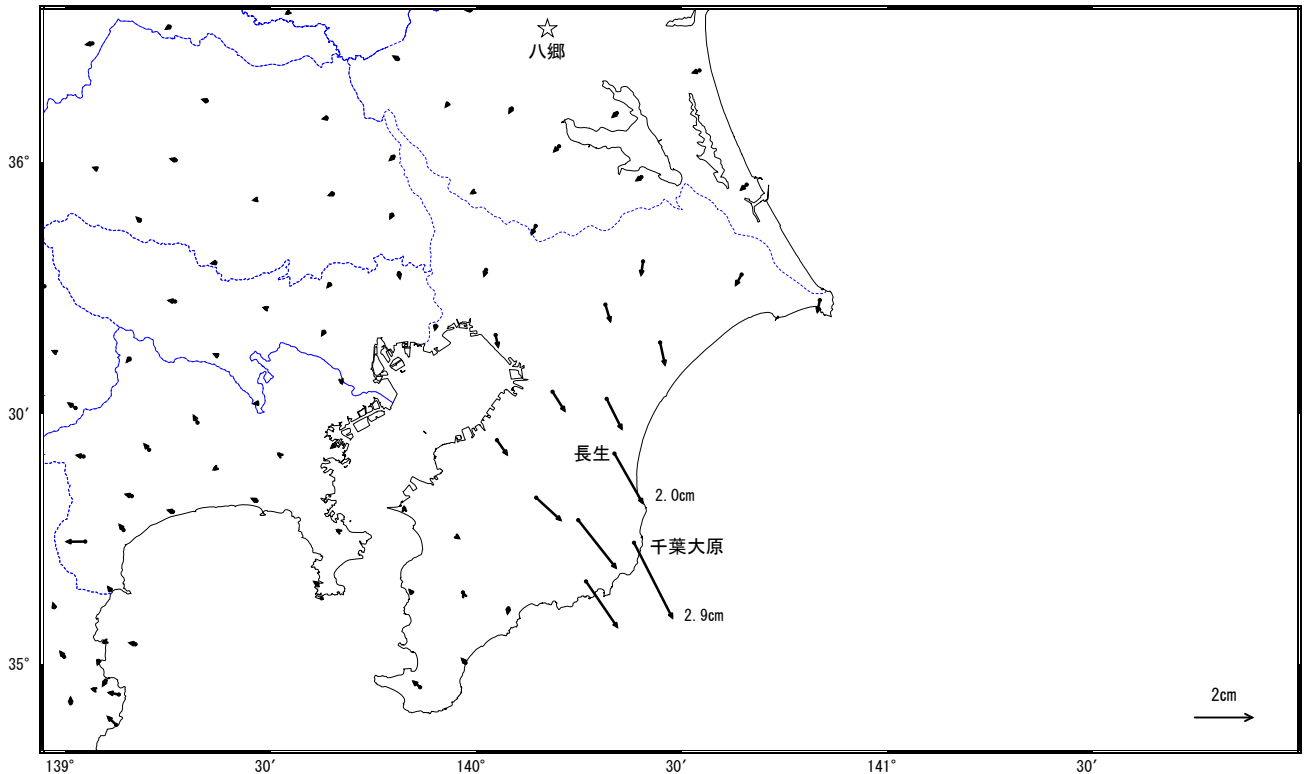
# 房総半島での非定常地殻変動

房総半島で10月26日頃から南南東方向へのゆっくりとした非定常的な地殻変動が観測された。

## 非定常地殻変動ベクトル図(水平)

基準期間: 2011/10/18-2011/10/22 [F3: 最終解]  
比較期間: 2011/11/01-2011/11/05 [R3: 速報解]

計算期間: 2011/09/01-2011/10/22

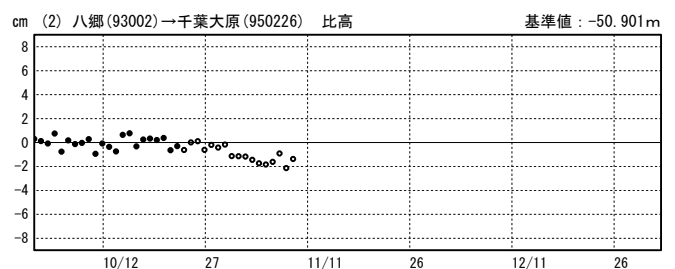
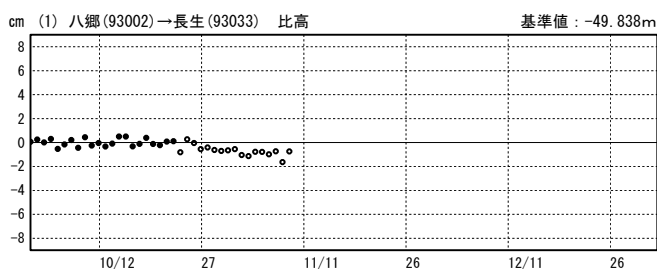
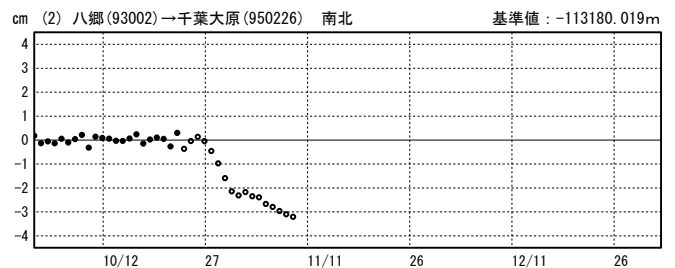
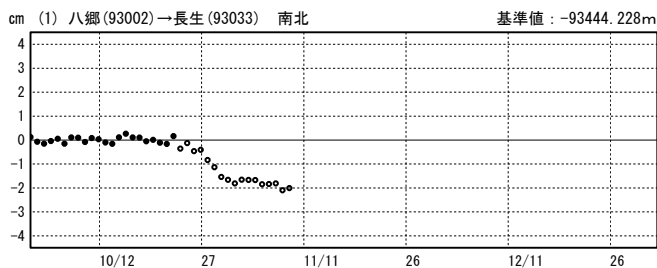
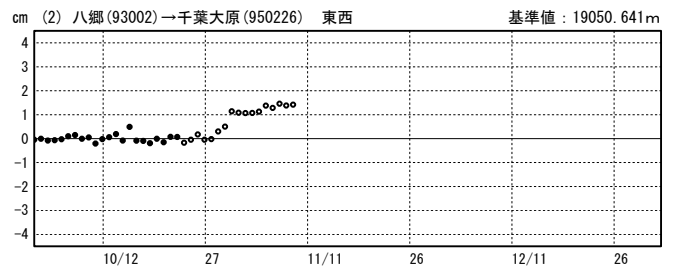
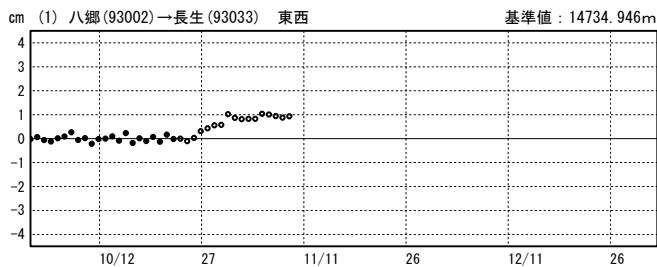


☆ 固定局: 八郷 (茨城県)

## 非定常地殻変動時系列グラフ

期間: 2011/10/01~2012/01/01 JST

1次トレンド計算期間: 2011/09/01-2011/10/22



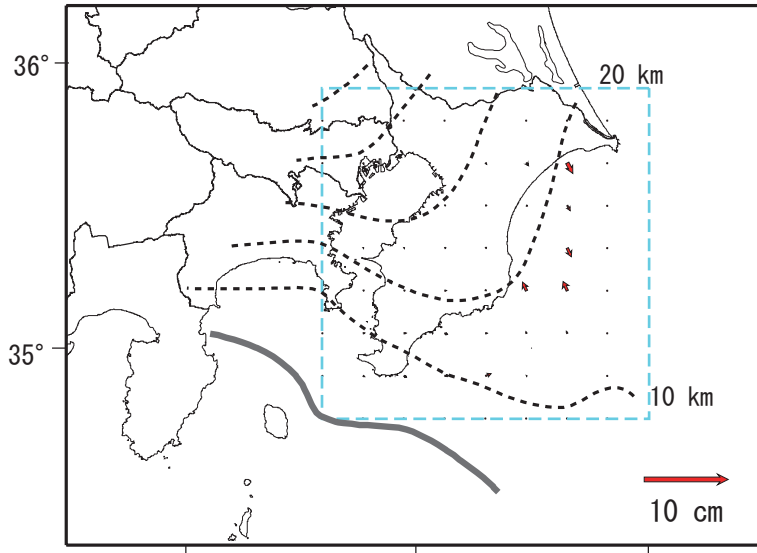
●— [F3: 最終解] ○— [R3: 速報解]

※東北地方太平洋沖地震に伴い、つくば1 (茨城県) が変動したため、2011/3/11以降のQ3、R3解析においては解析時の固定点を与論 (鹿児島県) へ変更している。

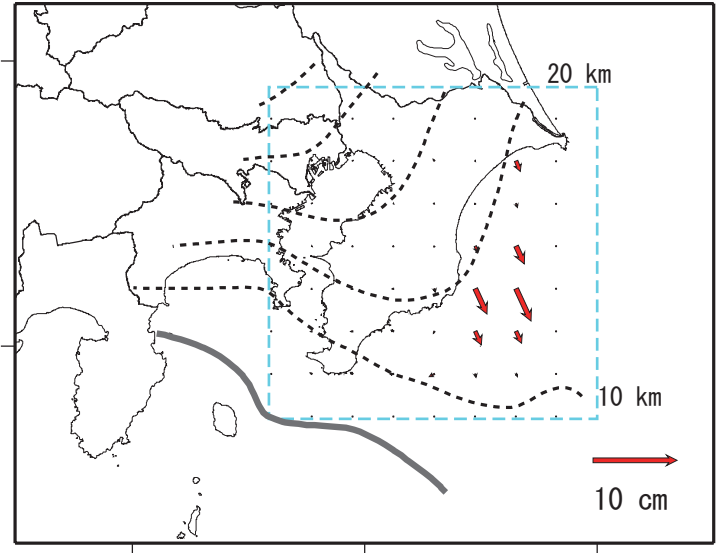
## 房総半島沖ゆっくり滑りによるプレート境界面上の滑り分布

房総半島沖合のフィリピン海プレートと陸側のプレートの境界で10/26以降最大約15cmの滑りが推定された。  
滑り領域の中心は南に移動している。

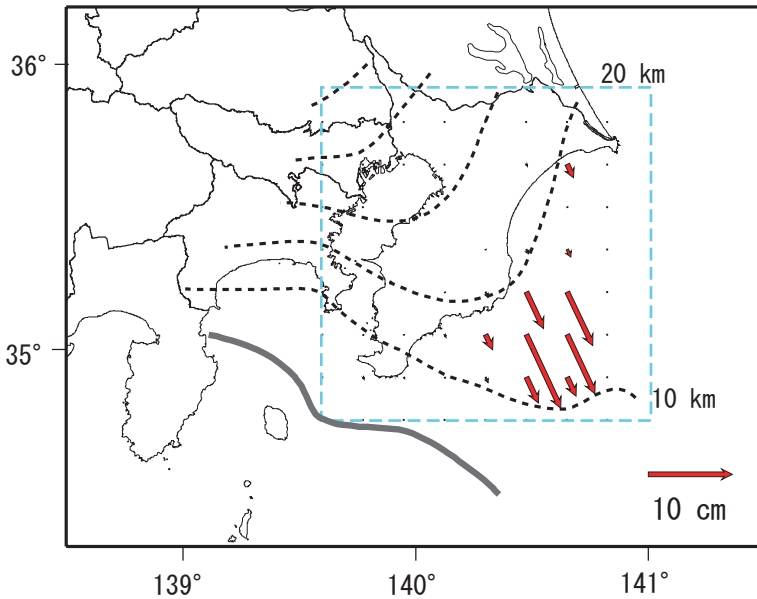
a) 2011/10/10 - 10/25



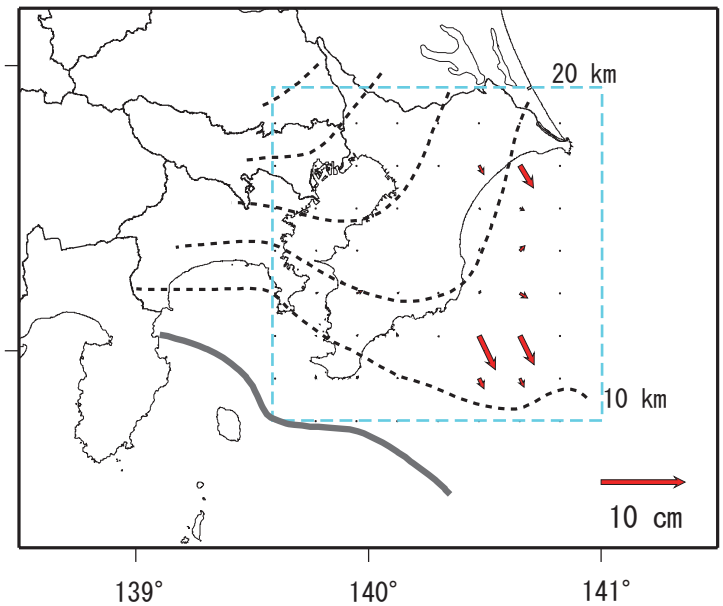
b) 2011/10/25 - 10/28



c) 2011/10/28 - 10/31



d) 2011/10/31 - 11/4



- ・赤矢印は陸側のプレートのフィリピン海プレートに対する動きを示す。
- ・推定マグニチュードは、10/25-11/4間でMw6.5(剛性率33GPa)。
- ・青点線の長方形はプレート境界滑りを推定した領域である。
- ・黒点線はフィリピン海プレート上面の等深線を示す。